【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成17年5月19日(2005.5.19)

【公開番号】特開2002-59637(P2002-59637A)
【公開日】平成14年2月26日(2002.2.26)
【出願番号】特願2000-252648(P2000-252648)
【国際特許分類第７版】
　Ｂ４１Ｍ　5/00
【ＦＩ】
　Ｂ４１Ｍ　5/00　　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成16年7月12日(2004.7.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　支持体上に、顔料および接着剤を含有するインク吸収層を設けてなるインクジェット被記録媒体において、該支持体が紙基体のインク吸収層を設ける側に有機顔料を含有する被覆層を設けたものであり、かつインク吸収層の顔料が無機超微粒子であることを特徴とするインクジェット被記録媒体。
【請求項２】
　該有機顔料が中空有機顔料であることを特徴とする請求項１記載のインクジェット被記録媒体。
【請求項３】
　該有機顔料が中密有機顔料であることを特徴とする請求項１記載のインクジェット被記録媒体。
【請求項４】
　該有機顔料が中空有機顔料/中密有機顔料＝重量比1/10～10/1の範囲の混合物であることを特徴とする請求項１記載のインクジェット被記録媒体。
【請求項５】
　該中密有機顔料がお椀型であることを特徴とする請求項３または請求項４に記載のインクジェット被記録媒体。
【請求項６】
　該中空有機顔料が平均空隙率が20%以上であることを特徴とする請求項２または４に記載のインクジェット被記録媒体。
【請求項７】
　該有機顔料の平均粒径が０．３μｍ以上１０μｍ以下の範囲であることを特徴とする請求項１～６のいずれか一項に記載のインクジェット被記録媒体。
【請求項８】
　該無機超微粒子が気相法による非晶性合成シリカであることを特徴する請求項１～７のいずれか一項に記載のインクジェット被記録媒体。
【請求項９】
　支持体上に、顔料および接着剤を含有するインク吸収層を設けてなるインク被記録媒体において、該支持体が紙基体のインク吸収層を設ける側に有機顔料を含有する被覆層を設け、熱カレンダー処理をしてから、少なくとも無機超微粒子を含有するインク吸収層を設

ける事を特徴とするインクジェット被記録媒体の製造方法。
【請求項１０】
熱カレンダー処理をした被覆層のＪＩＳ－Ｐ８１４２で測定される７５度鏡面光沢度が６０％以上であることを特徴とする請求項９記載のインクジェット被記録媒体の製造方法。